



平成 28 年度地盤沈下調査結果

公害としての地盤沈下は、地下水の過剰揚水により、地下水位が低下し、地層が収縮することによって生じる現象です。一般に、一旦沈下が起こると元に戻すことは不可能であるため、定期的な調査・監視による早期発見と未然防止が重要となります。

●精密水準測量

平成 28 年度は、市内 389 箇所の水準点において標高を測定しました。前年と比較して 182 箇所の水準点で沈下が見られ、最大沈下は川崎区東扇島の水準点で 1.00cm でした。

●地下水位

市内に 11 箇所の観測用井戸を設け、地下水位等の常時監視を行っています。地下水位の変動を経年的にみると、昭和 52 年頃からおおそ水位は安定しています。各観測用井戸における平成 28 年度平均地下水位の前年度との差は -0.29m ~ 0.61m であり、全観測用井戸で大きな変動は見られませんでした。

●地下水揚水量

市条例に基づいて、揚水施設の設置事業者から揚水量の報告を受けています。平成 28 年度の総揚水量は約 51,643m³/日と、水道事業の再構築に伴い、前年度 (129,526m³/日) より約 60%減少しました。

精密水準測量結果の経年推移

項目	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
調査水準点数	412	427	413	390	389
有効水準点数 ※	321	283	282	282	321
沈下水準点数計	41	275	172	23	182
2cm 未満	41	275	172	23	182
2cm 以上4cm 未満	0	0	0	0	0
4cm 以上	0	0	0	0	0
年間最大沈下量	1.31cm	1.28cm	1.05cm	0.64cm	1.00cm

※有効水準点：前年度と対比が可能な水準点

問い合わせ：環境局水質環境課

TEL 200-2522 FAX 200-3922



平成 28 年度土壌調査結果

本市では、土壌汚染対策法 (以下「法」という。) 及び川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例 (以下「条例」という。) に基づき、事業者又は土地所有者等 (以下「事業者等」という。) に対して、工場等の移転若しくは廃止又は再開発等の機会に、土壌調査及び汚染土壌の処理対策について指導しています。

1 土壌調査

平成 28 年度に法又は条例に基づき、事業者等が土壌調査を実施した件数は 83 件でした。そのうち、土壌汚染が確認されたものは 39 件となっています。

平成 28 年度の汚染事例数 (区別) 単位：件

川崎区	幸区	中原区	高津区
28	5	1	3
宮前区	多摩区	麻生区	合計
2	0	0	39

2 汚染土壌の処理対策

平成 28 年度に法又は条例に基づき、事業者等が汚染土壌の処理対策を実施した件数は 12 件でした。

法又は条例に基づき事業者等が土壌調査を実施して、汚染が確認された場合は、処理対策が完了するまで、その調査結果等を市で公表しています。公表している情報は環境局水質環境課の窓口にて台帳でご覧になれます。また、公表情報の概要についてはホームページに掲載しています。

川崎市 土壌汚染対策

検索

問い合わせ：環境局水質環境課

TEL 200-2534 FAX 200-3922



お知らせ

多摩・三浦丘陵保全活動イベント参加者募集!

八王子市の高尾山付近から三浦市の城ヶ島付近には、多摩丘陵と三浦丘陵が位置しています。この丘陵に関係する 13 の自治体により、生物多様性に配慮した緑と水景をつなぐ取り組みを実施しています。

その取り組みの一つに『多摩・三浦丘陵の緑と水景を「たのしむ」「まなぶ」「まもる!」体験イベント月間』という、広域的な緑の保全活動を各自治体と連携して行っており、川崎市では実際に緑地で保全活動を体験していただく、クズ蔓 (つる) の除去を麻生区高石で開催します。(参加無料、荒天中止)



【クズ蔓 (つる) 除去作業の様子】

- 日 時：平成 29 年 10 月 15 日 (日) 午前 9 時 30 分～午前 12 時
 - 会 場：高石特別緑地保全地区 (麻生区高石 5 丁目 212 - 48) 小田急線 百合ヶ丘駅より徒歩 12 分
 - 申込期間：平成 29 年 10 月 12 日 (木) まで 先着順 20 名
 - 申込方法：氏名・住所・電話番号を明記の上、FAX 又はメールで建設緑政局みどりの協働推進課まで。申込受付後、詳細案内を FAX またはメールで返信します。
- TEL：200-2365 FAX：200-7703 メールアドレス：53mikyo@city.kawasaki.jp

問い合わせ：建設緑政局みどりの協働推進課

TEL 200-2365 FAX 200-7703